２４日分のお話「こぐまのモルンと２４この星」（１/２）

点線で切って、１日に１まいずつ入れてね

おはなし　１日め

森のおくに、こぐまのモルンが
すんでいました。ある夜、
空からきらりと光るものが
落ちてきました。

おはなし　２日め

拾ってみると、小さな
星のかけらでした。
「どこから来たのかな？」
モルンは空を見上げました。

おはなし　３日め

森のまん中の大きなもみの木を
見ると、てっぺんの星が、
かけていました。

おはなし　４日め

ふくろうのおじいさんが
言いました。「あの星は
クリスマスの道しるべ。かけらが
２４こそろわないと光らんのじゃ」

おはなし　５日め

「ぼくが集める！」モルンは
１こめのかけらをポケットに
入れて、森へ出かけました。

おはなし　６日め

森を歩いていくと、川のそばで、
うさぎのミミが泣いていました。
「手ぶくろをかたほう、
なくしちゃったの」

おはなし　７日め

ふたりで探すと、手ぶくろは
木のえだにひっかかって
いました。中には
星のかけらが１つ。

おはなし　８日め

「ありがとう！わたしも
かけら集めを手伝うね」ミミが
仲間になりました。

おはなし　９日め

雪がふりはじめました。ふたりは
雪だるまを作って、ひと休み。

おはなし　１０日め

雪だるまの鼻ににんじんをさすと、
ころん。雪の中からかけらが
出てきました。

おはなし　１１日め

その夜、どこからか、すずの音が
聞こえました。「シャン、シャン」

おはなし　１２日め

音のほうへ行くと、まいごの
トナカイの子どもがいました。
名前はソリ。

２４日分のお話「こぐまのモルンと２４この星」（2/2）

点線で切って、１日に１まいずつ入れてね

おはなし　１３日め

ソリは言いました。
「サンタさんのところへ
帰りたいの。でも、
道がわからないんだ」

おはなし　１４日め

「星が光れば、道がわかるよ。
いっしょにかけらを集めよう」
仲間が３人になりました。

おはなし　１５日め

歩きだすと、ソリのつのに
光るものが。かけらが２つ、
ひっかかっていました。
「いつのまに！」
みんなで笑いました。

おはなし　１６日め

「かけらは、まだ森のどこかに
あるはず」３人がこおった池へ
行くと、りすのきょうだいが
すべって遊んでいました。

おはなし　１７日め

「きらきらしたかけらを
見なかった？」と聞くと、
りすたちは、どんぐりのあなに
しまっていたかけらを
分けてくれました。

おはなし　１８日め

ポケットはかけらでいっぱい。
ふくろうのおじいさんが
数えてくれました。「あと
少しじゃ。がんばれ」

おはなし　１９日め

帰り道、強い風がふいて、
モルンのポケットから
かけらがとび出しました！

おはなし　２０日め

みんなで手をつないで
雪の中を探しました。
１つ、また１つ。とんだかけらは、
全部見つかりました。

おはなし　２１日め

りすのきょうだいが、
かけらのことを
森じゅうに知らせてくれました。
森の動物たちも、見つけた
かけらを持ってきてくれました。

おはなし　２２日め

数えると、ちょうど２４こ。
「そろった！」モルンの声が森に
ひびきました。

おはなし　２３日め

みんなでもみの木にのぼり、
かけらを星にはめていきました。
最後の１つを、モルンが
そっとはめると……。

おはなし　２４日め

星がぱあっと光りました。その光を
めじるしに、サンタさんのそりが
やってきて、ソリは
家へ帰っていきました。
メリークリスマス！